

雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん

「主体的・対話的で深い学び」を通して



額中第2期黄金時代の始まりとなる体育大会

令和元年9月21日(土)

C(Challenge)R(Respect)S(Smile)で「幸せの花」満開

体育大会テーマ「我ら額田のチャレンジャー 令和最初のワクワクドキドキ やってみよう」



令和元年9月21日(土)
学校の顔として努力した3年生



笑顔の全校演技



生徒会種目後の風船飛ばし



入場行進成績

- 1位 3年2組
 - 2位 3年1組
 - 3位 2年2組
- 応援合戦 優勝**
- 1年2組
 - 2年1組
 - 3年1組

9月21日(土)の日程

入場行進	8:55
開会式	9:00
応援合戦	9:25
全校演技	9:55
	~10:15
※ここまでで約80分間	
1年総体応援	10:25
生徒会種目	10:30
風船飛ばし	10:55
休憩	11:00
400MR	11:20
800MR	11:35
昼食	11:55
3年生卒業記念撮影	
個人種目	12:55
100走決勝	
200m決勝	
800m決勝	
1500m決勝	
走り幅跳び(〜13:55)	
ボール投げ(〜14:00)	
走り高跳び(〜14:05)	
閉会式	14:20
片付	14:30~15:15
帰会	15:30~15:45
下校完了	15:55
帰省バス	16:05

入場行進の審査は前校長のU先生と小学校の校長先生の5名に、応援合戦の審査は市教委の神谷敦仁先生、市議会議員のS様、O様、U前校長先生、そしてH教頭、N主幹、K教務主任の計7名にお願いしました。審査の先生から「指先まで伸び、堂々とした入場行進でした。どのクラスの応援も一生懸命で、審査に悩みました」と言われました。市教委のK先生から「全校演技は、よくここまで全校生徒がそろったダンスができますね。努力してきたことがわかります。笑顔に感動し、何度か涙が出そうになりました」と褒めてくださいました。審査にご協力頂きありがとうございました。

9月21日（土）、体育大会の最終準備をする生徒、教職員 ワクワクドキドキしながらライン引き、テントの準備等



9月21日（土）、私が6:45頃、学校に到着して、運動場を見るとライン引きをする教職員がいました。生徒会役員、3年生生徒が、7時を過ぎると集まり始め、体育大会の準備に主体的に取り組む姿に胸が熱くなりました。体育大会のテーマ「**我ら額田のチャレンジ 令和最初のワクワクドキドキ やってみよう**」を実行していました。何か奇跡が起こりそうな予感がしてきました。

9時頃から雨が降るという天気予報でしたが、雨が降らずにすべての競技を実施できました。**生徒の願いが通じ、奇跡的に天気が崩れませんでした。**

天気予報とにらめっこで、体育大会実施日の決定9月19日（木）、20日（金）

9月18日（水）の体育大会予行演習の日。朝、生徒会長のAくん、体育副委員長のIくんが、運動場でライン引きをしているM先生、T先生の手伝いをしていました。この時、雨が降っておらず、曇っていました。二人は、「よし、体育大会予行演習をやるぞ」とやる気満々でした。7:50の企画会で、「これから雨が降りそうで、明日は晴れる予報です」と体育部のM先生、T先生の考えを受けて、予行演習を延期して、9月19日（木）に決定しました。10時くらいまでは雨が降らないという天気予報を信じて、1時間目の全校演技の練習を運動場で行うことを放送しました。放送してしばらくした8時30分頃、急に雨が降り出し、体育館での練習に切り替えました。その日は、一日中雨で、天気予報とは少し違っていました。

9月19日（木）は、絶好の秋晴れで、予行演習をしっかりとできました。この日が体育大会だとよいのと思いながら、体育大会本番を意識して動きの確認をしました。生徒の下校後、全職員による予行演習の反省と、当日に向けての改善点についての共通理解を図りました。その後、企画会で、体育大会実施日をいつにするのかの協議をしました。この段階での天気予報は、「9月21日（土）は曇り後雨、22日（日）は雨」でした。台風17号の発生で、秋雨前線の動きがどうなるのか予想できず、本当に体育大会実施日をいつにするのかを悩みました。「プログラム変更で、入場行進、開会式、応援合戦、全校演技まで約80分間実施。その後は天気次第」という判断で準備することにしました。H教頭先生が、プログラム変更と日程変更の保護者向け、来賓向けの案内を作成しました。Y教頭先生が、バス会社に運行時刻の確認の連絡をしました。かつて額田中学校の職員として共に勤務していた同級生の六ツ美中学校のN校長先生、矢作中学校のN校長先生に「体育大会の実施日はどうしますか」と連絡し情報収集しました。「額田中学校は、バスの発車日時を9月20日には決定しなくてはならないので、本当に悩みますね」と私の立場を理解してくれました。葵中、南中、美川中、東海中、河合中等にも連絡し、情報を得ました。

9月20日（金）の朝の天気予報では、「9月21日（土）は雨、22日（日）は曇り後雨」でした。この予報で9月22日に変更の方がよいかと迷い始めました。他校の数名の校長先生から「朝の天気予報で、9月21日は中止、22日に実施にしました」という情報が入り、ますます不安になってきました。11:00の天気予報で最終決定と職員には伝えました。体育大会直前の練習を見守りました。予行演習より気合が入っており、全校演技での生徒一人一人の笑顔が最高でした。今、最高潮に達しようとしていると強く感じました。「9月21日、やるしかない。22日、25日では人を感動させる演技はできない」と思い、生徒会役員を集め、「明日は雨の天気予報、どうしますか」と尋ねると「明日やりたい」と即答でした。**運動場の全校生徒の前で、「明日、雨でも全校演技をやりませんか」と聞くと、笑顔で「やります」と、「9月21日(土)にプログラム変更で予定通り実施」と最終決定しました。**地区の来賓への連絡として防災行政無線を利用しました。市教委、市議会議員、歴代校長先生、案内を出した11校の高校等の来賓への対応としてFAXで連絡しました。H教頭先生は、保護者へは配信メール、紙面での連絡、Y教頭先生は、バス会社に帰寮バス、帰省バスの最終連絡をしました。

9月21日（土）、朝、曇りで雨は降っておらず、額田中の運動場は昨夜の雨で最高のコンディションになっていました。7時前から体育部のM先生、T先生をはじめ、職員がライン引き、テント、机、椅子等の準備をしました。生徒会長のAくん、体育副委員長のIくん、生徒会役員のNさんが、職員と一緒に体育大会の準備をしました。すると、**3年生が続々と運動場に集まり始め、「令和最初、3年生にとって最後の体育大会を成功させるぞ」という意気込みを感じました。**